

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

事業者名: 株式会社アートプロセス

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。(様式第2号)

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組 (※事業者が記載する欄) | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----|--|----|-------|--|--------------------------|---|---|-------------------|-------------------|---|---|-------------------|------------|--------------|----|----|----|----|----|------|----|----|----|----|----------------------|----|----|-------|------|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 組織・公正な取引 | 1 | 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内にて共有、実践している。 | ● | | ・経営理念及びビジョン・ミッション・バリューの明文化し社内掲示している。 ・経営指数を経営者が適時公表し目指すべき経営目標を社員に説明し、わかりやすい経営に勤めている。 | | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | | | | | | 17 | | |
| | 2 | 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内にて浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。 | ● | | ・法令遵守、コンプライアンスを記載した従業員就業規則を定め法令遵守の重要性を全従業員に対して啓発を行っている。 ・〔予定〕法規制一覧を整備し各部署で該当する法規制を特定し法律順守研修を2022年の1月末までにを行う。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | | |
| | 3 | 【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。 | ● | | ・会社として公正な取引に努め、全従業員に向け、その重要性を発信している。 ・汚職、贈収賄禁止等を含む行動規範を就業規則に定め、社内浸透を図っている。 | | | | | | | | | | | | | | 10 | | | | | | | | | | 16 | |
| | 4 | 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。 | ● | | ・責任者を明確にし、体制を整備している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 5 | 【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。 | ● | | ・企画・デザインなどのクリエイティブを含めた企画提案営業に際して、知的財産などの法的問題のない提案を行なっている。 ・第三者の知的財産権を侵害することの無いよう事前にチェックしている。 | | | | | | | | | 8.2 8.3 | 9 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 6 | 【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。 | ● | | ・個人情報の保護体制に対する第三者認証制度(プライバシーマーク)を2006年より取得。研修会を毎年実施しセキュリティー強化を図っている。 ・プライバシーマーク規定に沿って外注・納入業者にも厳密な対応を求めている。 ・サーバ管理や入退管理など情報セキュリティー管理を強化している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 7 | 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体) | ● | | ・ステークホルダーの対応窓口を設置し、自社に向けられた声を適宜各部門で共有し、対応に努めている。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 17 | |
| | 8 | 【サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。 | ● | | ・外部委託先(協力会社)の定期訪問を行い、品質管理を徹底するとともに情報漏えいリスクの低減を図っている。 ・外部委託先の品質管理と共に下請法の順守を徹底している。 | | | | | 5 | | | | 8 | | 10 | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | | | | | | |
| | 9 | 【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。 | ● | | ・地震、水害などの自然災害の経験を踏まえ会社の基幹データや業務データのクラウド化を推進している。 ・突発的自然災害に対処すべく、全従業員への連絡網、階層別連絡網の整備をおこなっている。 ・〔予定〕BCPを策定し、訓練実施、運用を2022年1月末までに開始する。 | | | | | | | | | | | 9 | | | 11 | | 13.1 | | | | | | | | 16 17 | |
| | 10 | 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている | ● | | ・2020年4月に事業継承人事を行い、新たな陣容で事業スタート、運用している。 | | | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | | | | | | | 17 |
| | 11 | 【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。 | ● | | | | | 1 | 2 | | 5 | | | | 8 | | | | | | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | | |
| 労働・人権 | 12 | 【差別的禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。 | ● | | ・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築している。 ・差別や各種ハラスメントの禁止について、就業規則に定めている。 ・差別やハラスメントに関する研修を定期的に通じている。 | | | | 4.3 4.4 4.5 | 5.1 5.2 5.5 | | | 8.5 8.7 8.8 | | 10.2 10.3 | | | | | | | | | | | 16.1 16.2 16.7 | | | | |
| | 13 | 【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・安全衛生推進者の設定および講習会参加を実施している。 ・〔予定〕安全衛生リスクアセスメントを2022年1月末までに策定する。 | | | 3 | | | | | 8.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 14 | 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。 | ● | | ・全従業員に対して適正な人事評価を実施している。 ・パートタイム労働法、労働契約法等の改正内容を理解し、体制、整備を継続している。 | | | | | 5.5 | | | 8.5 | | 10.2 10.3 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 15 | 【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。 | ● | | ・有給休暇や時間有給休暇制度を導入しやすい働きやすい環境作りを実施している。 ・長時間労働抑制のため生産性の改善・スケジュール管理等を徹底している。 ・少子高齢社会への対応するため、再雇用制度・産休・パパ・ママ育休・介護休暇の制度を運用している。 ・熊本県よかボス宣言企業登録している。 | | | 3 | | 5.5 | | | 8.5 8.8 | | 10.3 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 16 | 【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。 | ● | | ・DX時代に対応すべく、ICSPセミナーへ参加し持続可能な開発に必要な知識・技能習得している。 ・職務や役割に応じ、外部研修への参加・通信教育等を受ける機会を提供している。 ・〔予定〕技能検定や資格取得を支援する仕組みを2022年1月末までに構築する。 | | | | 4 | 5.5 | | | 8 | 9 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 17 | 【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。 | ● | | ・都道府県協会けんぽに「健康づくりチャレンジ宣言」を行なっている。 ・予防接種補助制度を実施し、感染症の予防に努めている。 | | | 3 | | | | | 8 | | | | | | | | | | | | | | | | 17 | |
| | 18 | 【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・多様な人材がそれぞれの事情の中で活躍できるよう、職場環境や制度を整備している。(育児休暇制度整備済み、時間有給制度整備済み、女性役職者の活躍を進めるためにセミナー参加などを実施している) ・昇進や昇格などに、人種、性別などの違いによる差別的待遇は行っていない。 ・障がい者雇用を継続して行っている。 | | | | 4.4 | 5.1 5.5 | | | 8.5 | | 10.2 10.3 | | | | | | | | | | | | | | | 16.7 |
| | 19 | 【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。 | ● | | ・緊急事態宣言下における、時差出勤、在宅勤務を導入実施している。 ・web会議やweb営業活動の推進を行っている。 ・日常的な、換気、消毒、肌の間隔など整備、実施を行っている。 | | | 3 | | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | | | | | | | | |
| | 20 | 【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。 | ● | | ・DXを推進し、顧客の販売促進事業においてwebの活用を推進している。 ・従業員全てにPCを配布し業務改革に取り組んでいる。 ・社内書類、資料のペーパーレス化を推進している。 | | | | | | | | | 8 | 9.1 | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|--|---|---|---|---|---|------------|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|-----|------------|--------------|----------------------|--------------|----------------------|------|------|----|----|----|
| | 21 | 【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。 | ● | ・【予定】ブライト企業認定取得を2022年1月末までに実施する。 | | | 3 | 4 | | | 8 | 9 | | 12 | | | | | | | | |
| 環境 | 22 | 【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。 | ● | ・廃棄物処理を適正に実施している。 ・法令で規制されている有害物質を把握し、適正な使用に取り組んでいる。 | | | 3.9 | | 6.3 | | | | | 11.6 | 12.4 | | 14.1 | 15.1 | | | | |
| | 23 | 【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。 | ● | ・株式会社日本テクノの電力デマンド監視システムを導入し、電気使用量や使用状況を把握し削減している。 ・工場蛍光灯のLED化を実施している。 | | | | | | 7.3 | | | | | | 13 | | | | | | |
| | 24 | 【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。 | ● | ・簡易計算シートを用いて温室効果ガス排出量の把握を行っている。(2020年度 CO2排出量:57.9t-CO2) | | | 2.4 | | | | 7.2 7.3 7.a | | | | 12.4 | 13 | 14 | 15 | | | | |
| | 25 | 【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。 | ● | ・有害化学物質等の管理を徹底し、外部に漏れ自然への悪影響を及ぼさないようにしている。 ・環境に配慮した資材、製品、サービスを使用を通じて生物多様性保全に配慮している。 ・梱包資材等の再利用や営業車両のエコドライブを通じて生物多様性保全に配慮している。 | | | | | 6.6 | | | | | | | | 14 | 15 | | | | |
| | 26 | 【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。 | ● | ・校正提出などPDF校正に努めペーパーレス化の推進を行っている。 ・必要数量に対応すべく、オンデマンド印刷で環境に優しい提案を促進している。 ・訂正・指示書用にヤレ紙の再利用推進を行っている。 | | | | | | | | | 9.4 | | 12.2 12.4 12.5 | | 14.1 | 15 | | | | |
| | 27 | 【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。 | ● | ・【予定】「節水」「汚水などの適切な処理」に関する状況の把握を行い2022年1月末までに適正な管理体制を構築する。 ・社内トイレ設備を節水タイプに随時変更している。 ・くまもと育水会の賛助会員として地下水保全活動を支援している。 | | | 2.4 | | 6.1 6.3 6.4 6.6 | | | | | 11.5 | | | 14.1 14.2 14.3 | 15 | | 17 | | |
| | 28 | 【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。 | ● | ・FSC認証紙・ベジタブルオイルインキなどの利用促進を行っている。 ・サイン事業における廃棄製品の資源再利用を推進している。 ・麦・コルク・LIMEX等、化石燃料由来ではない原材料を使用した商品開発推進する。 | | | | | | | | | 9.4 | | 12.4 12.5 | 13 | 14 | 15 | | | | |
| | 29 | 【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。 | ● | ・忘新年会や花見など会社主催の宴会において、ドタキャンの廃止や食べ残しをなくす活動を推進する。 ・贈答品などの頂き物の中で、食品関連は賞味期限が切れないうちに寄付をしている。 | | 1 | 2 | | 6.4 | | | | | | | 12.3 | | 14 | 15 | 17 | | |
| | 30 | 【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。 | ● | ・オフィスの植栽に取り組んでいる。 | | | | | | | | | | 11.6 11.7 | | 13.1 13.3 | | 15 | | 17 | | |
| | 31 | 【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。 | ● | ・株式会社日本テクノの電力デマンド監視システムを導入し、電気使用量や使用状況を把握し削減している。 | | | | | | | 7.1 7.2 7.3 7.a | | 9.4 | | 11.5 | | 13.1 13.3 | | | | | |
| | 32 | 【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。 | | | | | | | 6 | | | | 9.4 | | 11.3 11.4 11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | | |
| | 33 | 【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。 | | | | | | | 6.1 6.3 6.6 | | | | | | 11.3 11.4 11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | | |
| | 34 | 【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。 | | | | | | | | | | | | | 12.2 12.5 | | 14 | | | | | |
| | 35 | 【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。 | | | | | | | | | | | 9.4 | | 11.2 | | 13.1 13.3 | | | | | |
| 36 | 【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。 | | | | | | | | | 7.1 7.2 7.3 7.a | | 9.4 | | 11.6 11.a | 12.8 | 13 | | | 17.2 | | | |
| 製品・サービス | 37 | 【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。 | ● | ・製品設置時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。 ・顧客の声を社内共有するための基本方針・体制・ルール策定(計画) | | | 3.9 | | | | | | 9 | | 12.4 | | | | | | | |
| | 38 | 【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。 | ● | ・印刷物など、ユニバーサルフォントの利用推進に努めている。 ・施設サインなどユニバーサルを重視したレイアウト、配色、設置位置など考慮している。 | | | | | | | | | 9.1 | 10 | 11.7 | | | | 17 | | | |
| | 39 | 【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。 | ● | ・地場産製品及び、地場企業との取引を優先的利用を促進している | | | 2.3 2.4 | | | 7.3 | 8 | 9 | | 11.a | 12.3 | 13 | 14 | 15 | 17 | | | |
| | 40 | 【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。 | | | | | | | | 7 | | | | | 12.2 | 13.1 | | 15 | | | | |
| | 41 | 【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。 | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 42 | 【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。 | | | | | 2.3 2.4 | | | | | 8.2 | 9.2 9.4 | | 11.a | 12.2 | | 14 | 15 | 17 | | |
| 43 | 【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 | ● | ・ペットボトルキャップの回収・寄付を行なっている。(世界の子どものためのポリオワクチン接種支援) ・使用済み切手の回収・寄付を行なっている。(世界の子どものためのポリオワクチン接種支援/アジア・アフリカの貧しい国の医師・看護師育成資金) ・日本財団寄付型自動販売機の設置をしている。(災害復興支援) | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|----|--|---|--|-----|---|---|---|---|-------------------|---|---|---|----|------|------|----|----|----|----|----|------|-----|------|------|--|----|----|----|----|----|----|
| 持続可能な社会・地方創生 | 44 | 【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。 | ● | ・定期的、避難訓練の実施(計画) ・会社施設にAED設備を設置している。 ・緊急災害時などで利用する、全従業員へ配信できるLINE連絡網を整備している。 | | | | | | | | | | | | | | | 4 | | | 11.5 | | 13.1 | | | | | | 16 | | |
| | 45 | 【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。 | ● | ・自社社屋を子ども避難所として提供している。 ・AED(自動体外式除細動器)を設置してある。 ・地域事業者として、地域活動に対して協賛を行っている。 | 1.5 | | | 3 | 4 | | | | | | 10.2 | 11.5 | | | | | | | | | | | | | 16 | 17 | | |
| | 46 | 【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。 | ● | ・新型コロナウイルス感染防止商品の開発、販売を行なっている。 ・台風や竜巻など、暴風雨における窓ガラスの飛散防止商品の企画販売を行なっている。 | | | | | | | | | | | 9 | | 11 | 12 | | | | | | | 13.1 | | | | | | | |
| | 47 | 【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。 | ● | ・全従業員・役員に対してSDGsに関する研修を実施し意識の浸透を図っている。 ・顧客に対して、webサイトやピンパッチなど当社のSDGsに関する取り組み情報提供を行っている。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | | | | | | | | | | |
| | 48 | 【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。 | ● | ・大学生のインターンシップを積極的に受け入れている ・【予定】地元中学生に対して職場体験の場として2022年1月末までに提供する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 8.6 | | 10.2 | | | | | | 17 | |
| | 49 | 【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。 | ● | ・地元出身学生を優先的に雇用している。 ・地元出身のUターン希望者などを積極的に雇用している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 17 |
| | 50 | 【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。 | ● | | | | 2 | | | 4.3 4.4 4.5 | | | | | | | | | | | | | 8.6 | | 10.2 | | 12 | 13 | 14 | 15 | | 17 |

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。